

令和6年度 The fiscal period 決算

問企画財政課(☎4 4-9 1 2 4)

主な実施事業

1 保育料無償化

「第一子」、「0歳」から保育料無償

全国的には「第二子以降」や「2歳から」など、制限付きの無償化を実施する自治体も少なくない中、府中市では第一子から、さらに年齢制限や所得制限なしで保育料を無償化しました。多くの保護者から子育てしやすくなったとの声をいただいています。



2 「SPINGLEウェルネスセンター gym&swimming」整備



「府中に住む人」、「府中で働く人」のための スポーツ・ウェルネスセンター

いつでも自由に遊泳やウォーキングが楽しめる25m×6コースの温水プール、最新のトレーニングマシン48台が設置されたジム、さまざまなレッスンがあるスタジオを有する施設を整備。今年7月にオープン後、多くの人に利用いただき駅周辺のにぎわい創出につながっています。

3 「i-coreFUCHU」二期整備



新たなエリアがオープン

おしゃべりや食事、勉強・読書などが楽しめるスペースなどに加え、カフェもオープン。昨年の来場者は23万人を上回るなど、さらなるにぎわいが生まれました。

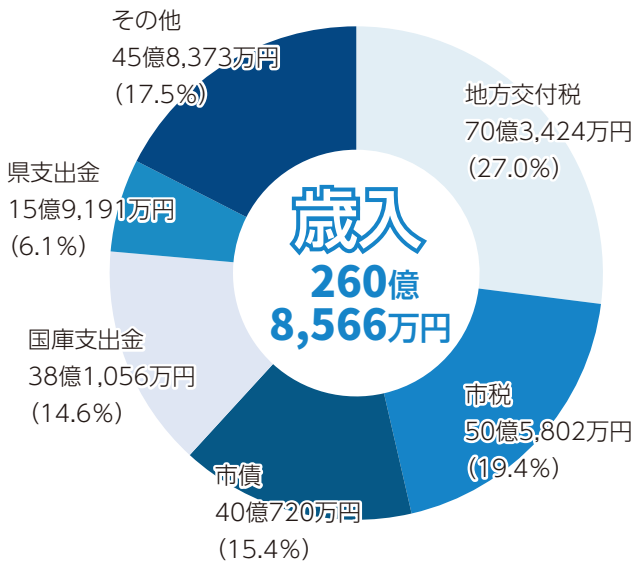
4 市制70周年記念事業

市民の皆さんや職員提案による事業などが展開。周年コンセプト「ばれえあつい！ふちゅう70年」のとおりに、熱い盛り上がりを見せた1年となりました。



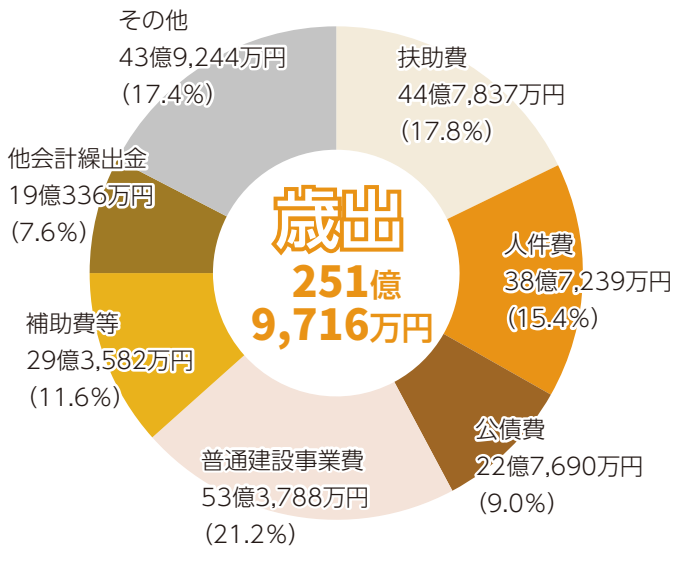
市民提案：翁座での「我龍-GARYU-70周年記念コンサート」

一般会計の歳入・歳出決算の状況



歳入は、前年度と比べ22億5,748万円増加し260億8,566万円となりました。

- ▶市税は、定額減税による個人市民税の減少などにより、前年度と比べ8,972万円減少しました。
- ▶市債は、SPINGLEウェルネスセンター整備やごみ中継施設整備など投資事業の増加により、前年度と比べ18億6,730万円増加しました。



歳出は、前年度と比べ21億925万円増加して251億9,716万円となりました。

- ▶扶助費と人件費と公債費を足した義務的経費は前年度と比べ4億3,912万円増加しました。
- ▶普通建設事業費は、SPINGLEウェルネスセンター整備やごみ中継施設整備などにより、前年度と比べ20億8,501万円増加しました。

歳入から歳出を引いた差し引き額は8億8,850万円となりました。

特別会計の決算状況

会 計	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険事業	35億8,581万円	35億6,144万円	2,437万円
介護保険事業	55億3,253万円	54億8,135万円	5,118万円
保険事業	54億6,874万円	54億6,767万円	107万円
介護サービス事業	6,379万円	1,368万円	5,011万円
後期高齢者医療事業	8億4,459万円	8億4,132万円	327万円
病院事業債管理	3億 777万円	3億 777万円	0円

企業会計の決算状況

会計	区分	収入	支出	差引額
下水道事業	収益的収支	7億6,737万円	7億4,656万円	2,081万円
	資本的収支	8億7,612万円	11億4,889万円	△2億7,277万円
病院事業	収益的収支	13億4,982万円	13億3,424万円	1,558万円
	資本的収支	2億 202万円	2億7,523万円	△7,321万円

▶収益的収支…通常の営業活動に伴う収支 ▶資本的収支…資産の整備に伴う収支